



「あの坂道も歩ける！」

ロボットアシストウォーカー  
のご紹介

RT.WORKS

# 会社概要

社名： RT.ワークス株式会社

代表者： 藤井 仁

設立： 2014年6月

資本金： 9000万円

所在地： 大阪市東成区中道 1-10-26

事業内容： 生活支援ロボットの開発・製造・販売



世界初の  
ロボット歩行器を商品化

## RT.WORKS

Robotics  
Technology

“work”：【機能する】  
【機能させる】

ロボット技術が、生活の中で機能するように。  
またロボット技術によって、人がもっと活躍できるように。

# 電動アシスト（ロボット）歩行器とは？



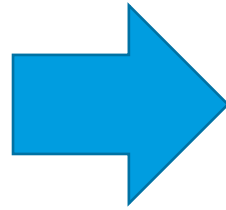
**高齢化が進む中、沢山の高齢者が歩行器を使用して外出**



でも、外出先では坂道がいっぱい。  
上りはしんどいし、下りは怖い。。

もっと歩いてもらうために、これらの課題を解決したい





GOOD DESIGN AWARD  
2017年度受賞

従来の歩行器をロボット技術でアップデート

# 「ロボットアシストウォーカー」シリーズ



ロボットアシストウォーカー

## RT.1



(最優秀中小企業・ベンチャー賞)



ロボットアシストウォーカー

## RT.2

GOOD DESIGN AWARD  
2017年度受賞



ロボットアシストウォーカー

## RT.3

### 非装着型の歩行アシストロボットとして「世界初」商品化

# ロボットとは「 3つの機能を持った賢い機械 」

ロボット政策研究会（経産省）による定義

感じて

考え

動く

センサー

プロセッサ  
(智能制御)

アクチュエータ  
(駆動)

- ① ハンドル部のセンサーで人の動きをセンシング
- ② 6軸モーションセンサーで路面状況や人の動きをセンシング
- ③ センシング情報をもとにリアルタイムにアシスト/ブレーキ



# 歩いている環境に応じて、「自動」でアシスト

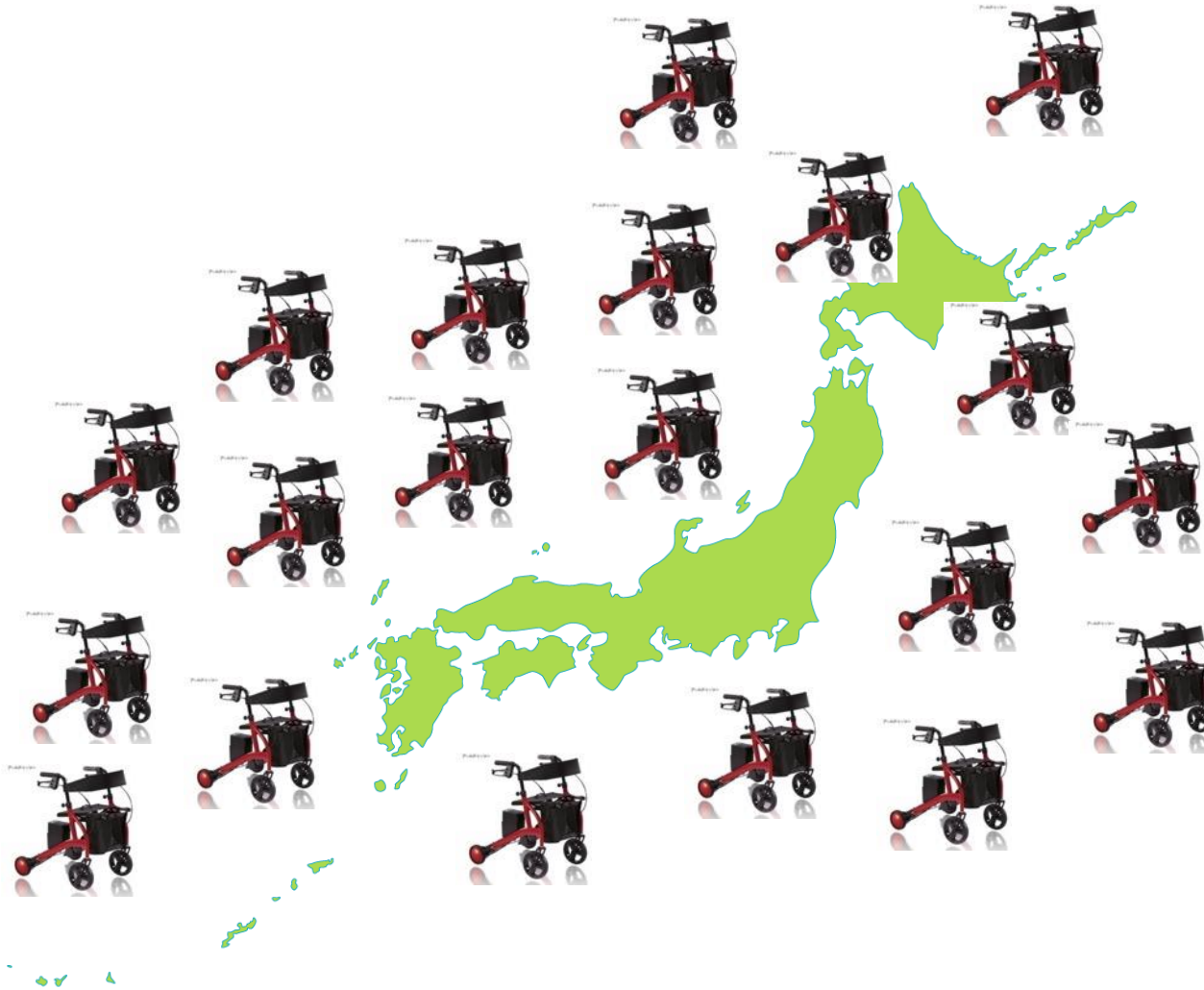
	上り坂	下り坂	傾いた道	坂道で手を離すと
通常の歩行車				
RT.2				
<b>ここがポイント!</b>	<b>アシストで楽々</b> 自動的にパワーアシストが働き楽にのぼれます	<b>適度に減速</b> 自動的にブレーキが働きゆっくり歩けます	<b>片流れ防止</b> ハンドルを取られることなく安定して進めます	<b>自動的に停止</b> グリップ内のセンサーが手が離れたことを感知

## 当社の歩行アシストロボット ポイント 1

累計 **4.59**百万 日人

の利用実績

10,000台×3回/週×51週×3人



2016年のリリース以降、シリーズ累計1万台以上の出荷実績  
累計使用人日：10,000台×3回/週×51週×3人 ⇒4,590,000

## 当社の歩行器アシストロボット ポイント2

90%以上の市場シェア

※日本市場：2016年～2023年累計

## 世界初で商品化した商品開発力 × コスト競争力 による日本市場における**圧倒的シェア実績**

国内電動アシスト歩行車、シルバーカー市場



	RT.2	RT.1	リトルキーパス	リトルキーパスS	フラティア
メーカー	RT. ワークス	RT. ワークス	幸和製作所	幸和製作所	カワムラサイクル
価格（定価）	140,800円	250,800円	203,500円	159,500円	242,000円
発売	2016年7月	2015年7月	2015年10月	2016年9月	2016年5月
シェア	83%	4%	5%	5%	3%

当社製品

当社製品

当社OEM

当社OEM

**当社シェア 90%以上**

当社の歩行アシストロボット ポイント3

他社製品に比べ

約50%のコスト

## 欧州で販売されていた電動アシスト歩行器



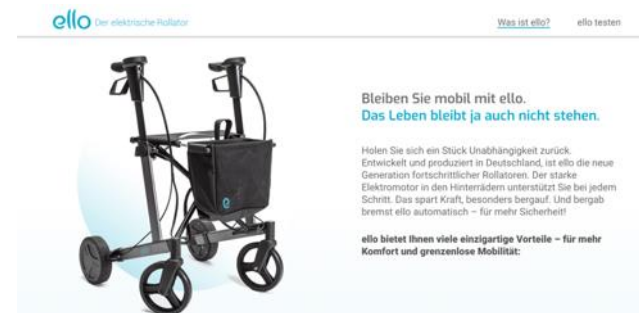
€1,000 in Japanese Market  
Over 10K unit sales

RT.WORKS

コスト競争力のある製品が実現可能



<https://www.my-beactive.de/> €3,531




<https://ello-rollator.de/> €2,890

Bankruptcy in 2019 ?

# 受賞歴

ISO13482はPersonal care robotの安全性（充電電池、ロボット形状、電磁妨害、耐久性、環境センシング、機能安全等）に関する国際標準規格で、生活支援ロボットの安全性に関して規程したものです。RT. 1はこの規格を屋外移動支援ロボットとして世界初の認証取得をしております。



> Japanese 

Joint Press Release with the New Energy and Industrial Technology Development Organization, Japan Quality Assurance Organization, Panasonic Corporation, and Daifuku Co., Ltd.  
**Japanese Service Robots were Certified under Global Safety Standard ISO13482 for the First Time in the World**  
-A robotic device for nursing care called "Resyone" and a high-speed vehicle control system called "Area Control System"-

The Ministry of Economy, Trade and Industry (METI) has been conducting the Project for Practical Application of Service Robots. Based on the results of the project, the Japan Quality Assurance Organization (JQA) examined and certified a robotic device for nursing care called "Resyone" which is manufactured by Panasonic Corporation, for helping patients to get up from beds and the "Area Control System," manufactured by Daifuku Co., Ltd., which is a system to control high-speed vehicles in a distribution center, under the ISO 13482 global safety standard for service robots, for the first time in the world.

## 1. Background

第7回ロボット大賞では「最優秀中小企業、ベンチャー賞」を受賞しました。



ご清聴有難うございます

Robot Assist Walker  
**RT.3**



**ぜひご体験ください！**